

英語2D (English 2D)					担当教員
					講師 岸野 亮示
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	2年次 後期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

英語に関する技能は、概して「読む」「書く」「聞く」「話す」という四つに分けられるが、本授業においては、主にアカデミズムの基本とも言える「読む」「書く」という技能に焦点をあて、その向上を目指す。それと同時に、文章を解読・作成するという知的作業を通じて、適切な言語表現と論理的な思考の涵養を目指す。また「聞く」「話す」という技能についても、その向上のための練習方法を説明し実践する。授業の基本的な進め方は、課題プリント（全文和訳が中心）をあらかじめ提出してもらい、それを添削・採点したものを授業開始時に返却し、そしてその解説を中心に重要事項を説明するというものである。内容は2Bに比べると分量が多い。

【授業の一般目標】

これまでに習得した知識・経験を最大限活用し、

- （１）英文を文法的に正確に解析して読めるようになる
- （２）文法的な誤りが無い英文が書けるようになる
- （３）英語を「聞く」「話す」ための具体的な練習方法を理解する

以上の三点。

【準備学習(予習・復習)】

予習は、毎回の課題プリントを提出するために必須であるが、概して120分は要するものと思われる。毎回の授業冒頭で、前週の学習内容の確認の小テストを実施し、また、学期を２分割ないし３分割して実施する授業内テストで学びの確認を行うので、毎回確実に復習を行っておくこと。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	オリエンテーション：授業の受け方の説明および課題１の回答作成	岸野	学習の基本姿勢を理解し、課題のやり方を身につける。
2	重要事項の説明1および課題１の解説	岸野	品詞の働きが正確に理解できるようになる。
3	重要事項の説明2および課題2の解説	岸野	前置詞の意味・用法が正確に理解できるようになる。
4	重要事項の説明3および課題3の解説	岸野	助動詞の意味・用法が正確に理解できるようになる。
5	授業内テスト 1	岸野	授業前半での学びを確認する。
6	重要事項の説明4および課題4の解説	岸野	仮定法の意味・用法が正確に理解できるようになる（１）。
7	重要事項の説明5および課題5の解説	岸野	仮定法の意味・用法が正確に理解できるようになる（２）。
8	リスニングの練習 1 および課題6の解説	岸野	リスニングの練習方法を身につけることができる（１）。
9	リスニングの練習2および課題7の解説	岸野	リスニングの練習方法を身につけることができる（２）。
10	授業内テスト 2	岸野	授業中盤での学びを確認する。
11	重要事項の説明8および課題8の解説	岸野	関係詞の意味・用法が正確に理解できるようになる。
12	重要事項の説明9および課題9の解説	岸野	比較級の意味・用法が正確に理解できるようになる（１）。
13	重要事項の説明10および課題10の解説	岸野	比較級の意味・用法が正確に理解できるようになる（２）。
14	授業内テスト 3	岸野	授業後半での学びを確認する。

15	総括・まとめ		
----	--------	--	--

	(書名)	(著者・編者)	(発行所)
教科書	指定しない。		
参考書	授業中に指示する。		

【成績評価方法・基準】

平常点（課題・小テストを含む）30%、授業内テスト30%、学期末テスト40%

【評価のフィードバック】

講評は、必要に応じて web 掲示板にて公開する。